

予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：農林水産業費 項：農業費 目：農業振興費

事業名 農畜水産物の放射性物質モニタリング検査事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

農政部 農政課 農業研究推進係 電話番号：058-272-1111(内4026)

E-mail：c11411@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 499 千円 (前年度予算額：459 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	459	0	0	0	0	0	0	0	459
要求額	499	0	0	0	0	0	0	0	499
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

福島第一原子力発電所事故に伴い、平成23年11月から、県内で生産される主要農畜水産物について放射性物質のモニタリング検査を実施するとともに、検査結果を県ホームページで公表してきた。また、原子力災害の発生した際に、放射性物質の緊急モニタリング検査を実施できる体制を整備・維持することが求められている。

(2) 事業内容

原子力災害発生時に、放射性物質検査を実施できる体制を平常時から維持するため、県内で生産される主要な農畜産水産物について、放射性物質のモニタリング検査を実施する。なお、これまで牛肉放射性物質検査については、全国と歩調を合わせることとし、令和2年度から他の農畜水産物と同様にモニタリング検査に移行して実施している。

(3) 県負担・補助率の考え方

県 10/10

(4) 類似事業の有無

なし

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
人件費		
旅費		
需用費	108	検査実施に係る消耗品費
役員費	21	検査実施に係る通信運搬費
委託料	370	検査機器のメンテナンス経費
工事請負費		
補助金		
その他		
合計	499	

決定額の考え方

--

4 参考事項

岐阜県地域防災計画【原子力災害対策計画】第2章第9節において、緊急時モニタリング体制の整備が位置付けられている。また、岐阜県食品安全行動基本計画の施策の方向1 食品等の安全性の確保3(3)放射性物質対策の中で検査の実施、結果公表が義務付けられている。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

原子力災害の発生した際に、放射性物質の緊急モニタリング検査を実施できる体制を維持していく。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R4年度 実績	R5年度 目標	R6年度 目標	終期目標 (R)	達成率
検査サンプル数	-	16件	14件	- 件	-	%

○指標を設定することができない場合の理由

放射性物質拡散に関する今後の状況が不確かであるため、具体的な検査内容に関する数値目標を書かざることは困難。

（これまでの取組内容と成果）

令和3年度	<p>・放射性物質の検査体制を維持するとともに、16サンプルについて検査した結果、県内農畜水産物から放射性物質は検出されておらず、県内農畜水産物の安全性を確認した。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和4年度	<p>・放射性物質の検査体制を維持するとともに、16サンプルについて検査した結果、県内農畜水産物から放射性物質は検出されておらず、県内農畜水産物の安全性を確認した。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和5年度	<p>・放射性物質の検査体制を維持するとともに、県内で生産される主要農畜水産物について放射性物質のモニタリング検査を実施する。検査結果を県ホームページで公表 ※令和5年度検査予定サンプル数：14サンプル</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

▪ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない	
(評価) 2	原子力災害発生時に、速やかに緊急モニタリングを実施できる体制を維持する必要があり、事業の必要性が高い。今後とも、一定数の検査を実施する必要がある。
▪ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない	
(評価) 2	県内農畜水産物から放射性物質は検出されておらず、安全性を確認するとともに、検査体制の維持が図られている。
▪ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている	
(評価) 1	計画的に検査を実施し、効率的な検査対応を行っている。

(今後の課題)

▪ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 福島原子力発電所の事故対応を踏まえ、将来起こりうる原子力災害に備え、今後、県内農畜水産物の安全性を確認する体制をどのように維持して行くのか、引き続き検証していく必要がある。

(次年度の方向性)

▪ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 岐阜県地域防災計画において、緊急時モニタリング体制の整備が位置付けられており、令和5年度も引き続き検査を実施する。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課 組み合わせる理由 や期待する効果 など	【〇〇課】
--	-------